

2018年12月映画興行部門興行成績速報

12月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

687スクリーン **興行収入** **6,963,816,035 円** (前年比 124.5%)

12月主要稼働作品

『映画 妖怪ウォッチ FOREVER FRIENDS』『来る』『ニセコイ』『スマホを落とすだけなのに』『グリッチ』『ファンタスティック・ビーストと黒い魔法使いの誕生』『ボヘミアン・ラプソディ』『ドラゴンボール超 ブロリー』『シュガー・ラッシュ:オンライン』『仮面ライダー 平成ジェネレーションズ FOREVER』『アリーノスター誕生』『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』『春待つ僕ら』『機動戦士ガンダムNT』『くるみ割り人形と秘密の王国』『ヘレディタリー 継承』『人魚の眠る家』『ういらぶ。』『ヴェノム』他

1月から12月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **68,334,798,351 円** (前年比 102.3%)

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上